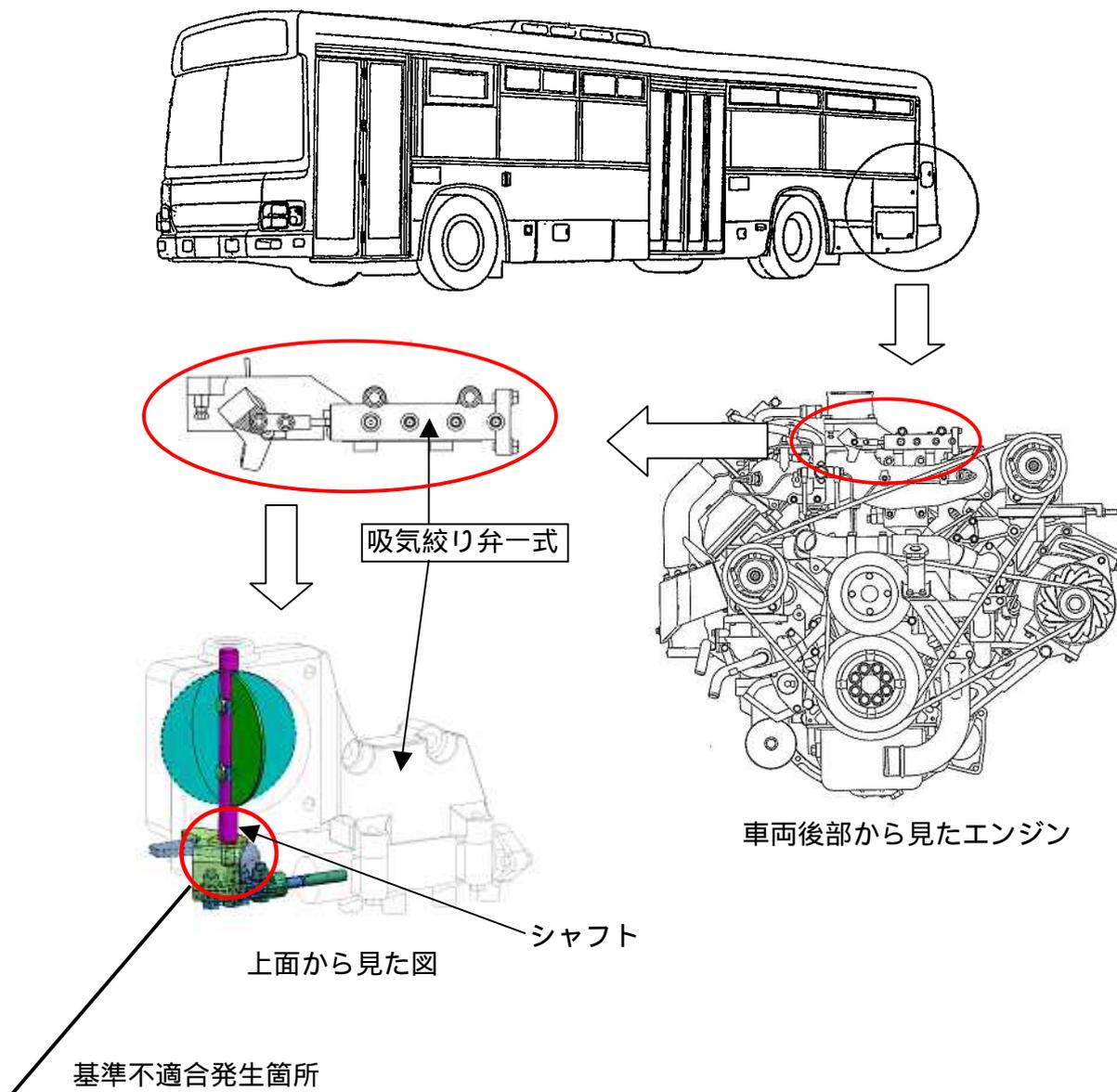


改善箇所説明図



原動機の吸気絞り弁において、シャフトねじ部の強度が不足しているため、バルブ作動時の衝撃力により、亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、シャフトが折損し、バルブが閉じたままとなるため、原動機が不調となり、最悪の場合、走行中にエンストして再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容：全車両、吸気絞り弁一式を恒久対策品に交換する。

識別：インテークシャッタのケース部に黄色ペイントを塗布する。

注： は交換する部品を示す。